

ポリファーマシー研修会事業

○令和元年度から毎年、医師、薬剤師、看護師等の多職種を対象とした研修会を開催
(共催:福岡県薬剤師会、福岡県病院薬剤師会、後援:福岡県医師会)。

○令和7年度開催概要

・日時 令和8年1月24日(土)15時～17時

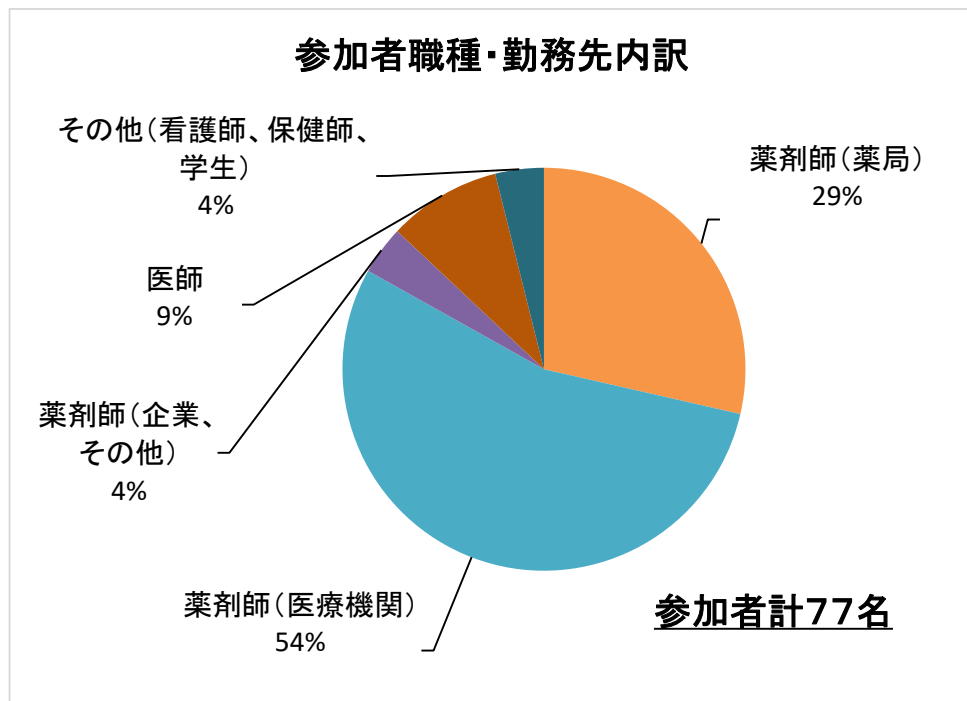
・場所 TKP博多駅前シティセンター ホールB

(福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8階)

・医師、病院薬剤師、介護老人保健施設薬剤師から取組事例や日本老年薬学会のトピックに関する講演を実施。

・各団体の認定単位付与。参加費無料。

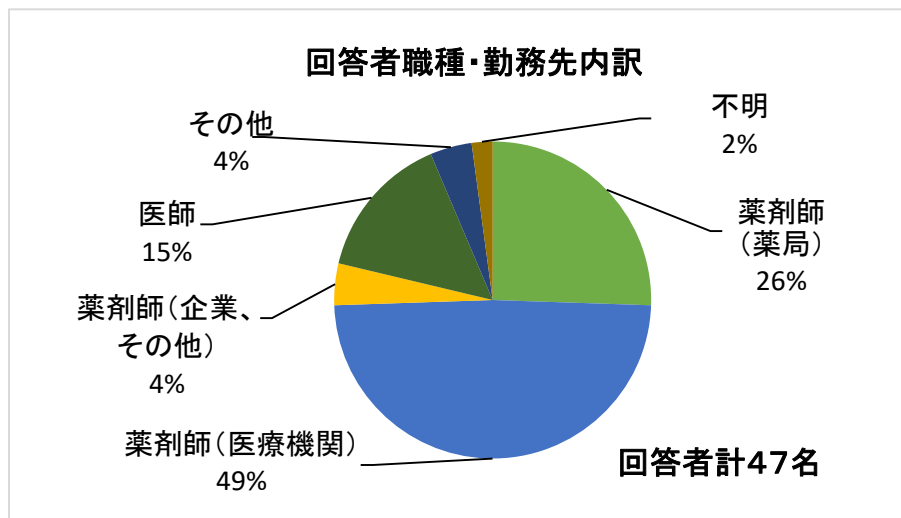
第1部	～医師の立場から～
	15:00～15:45 「ポリファーマシー対策 ～この処方が患者さんの 笑顔につながるために～」 茂木 正樹 氏 愛媛大学大学院医学系研究科 薬理学 教授
第2部	～病院・介護老人保健施設薬剤師の立場から
	16:00～16:30 「入院・外来・地域と繋がる ポリファーマシー対策の進め方」 篠永 浩 氏 三豊総合病院 薬剤部 副薬剤部長
	16:30～17:00 「服薬簡素化と老健施設での ポリファーマシー対策」 丸岡 弘治 氏 介護老人保健施設横浜あおぼの里 薬剤部 薬局長



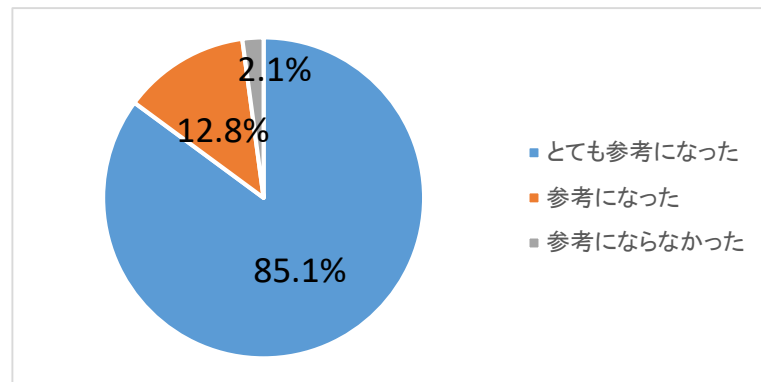
ポリファーマシー研修会事業

○昨年度よりやや減少したものの、昨年度と同程度の参加者数だった。内訳として医師、病院・薬局薬剤師に加え看護師、保健師等、少数ではあるが多職種の参加が得られた。

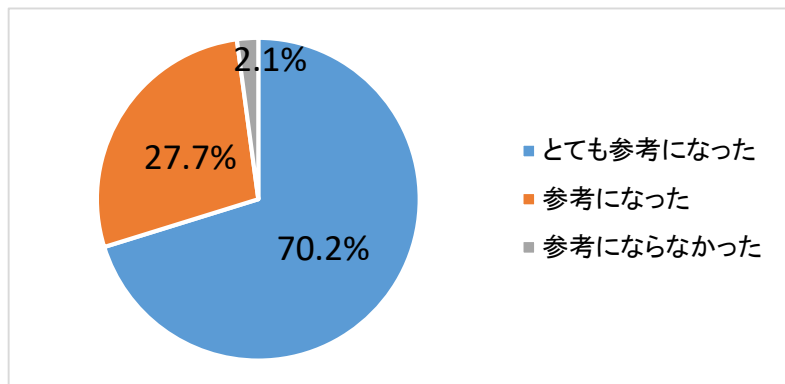
○当日、アンケート(書面・WEB)を実施したところ、47名から回答を得た(回答率61%)。結果、各テーマについて「とても参考になった」又は「参考になった」の回答が9割以上を占めた。



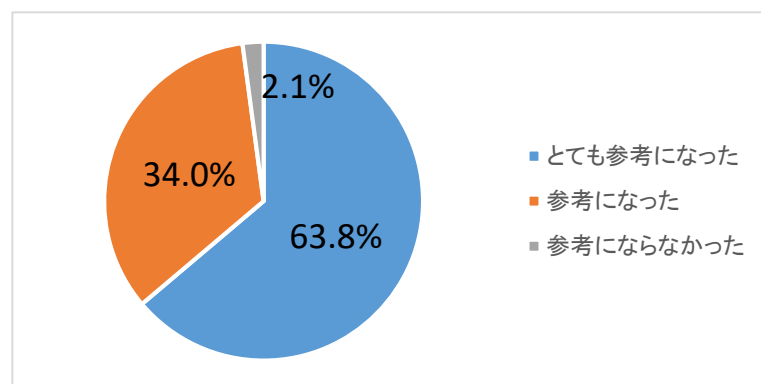
「ポリファーマシー対策 ~この処方が患者さんの笑顔につながるために~」
(医師:茂木先生)はいかがでしたか？



「入院・外来・地域と繋がるポリファーマシー対策の進め方」
(病院薬剤師:篠永先生)はいかがでしたか？



「服薬簡素化と老健施設でのポリファーマシー対策」
(介護老人保健施設薬剤師:丸岡先生)はいかがでしたか？

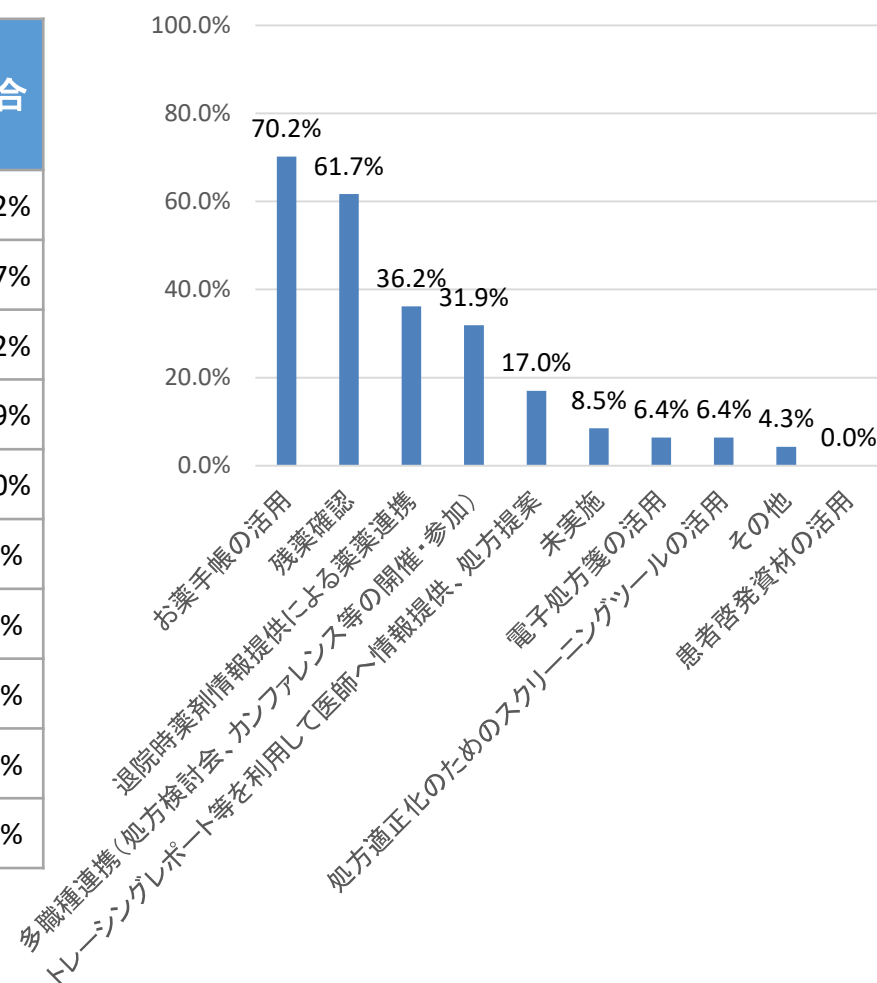


ポリファーマシー研修会事業

○現在のポリファーマシー対策に関する取組について、お薬手帳の活用を筆頭として、多くの取組みを実践していることが伺えた。

○現在の取組みとして「患者啓発資材の活用」と回答した参加者は0名であり、今後も「おくすり見える化シート」等の啓発資材の使用促進が必要であると同えた。

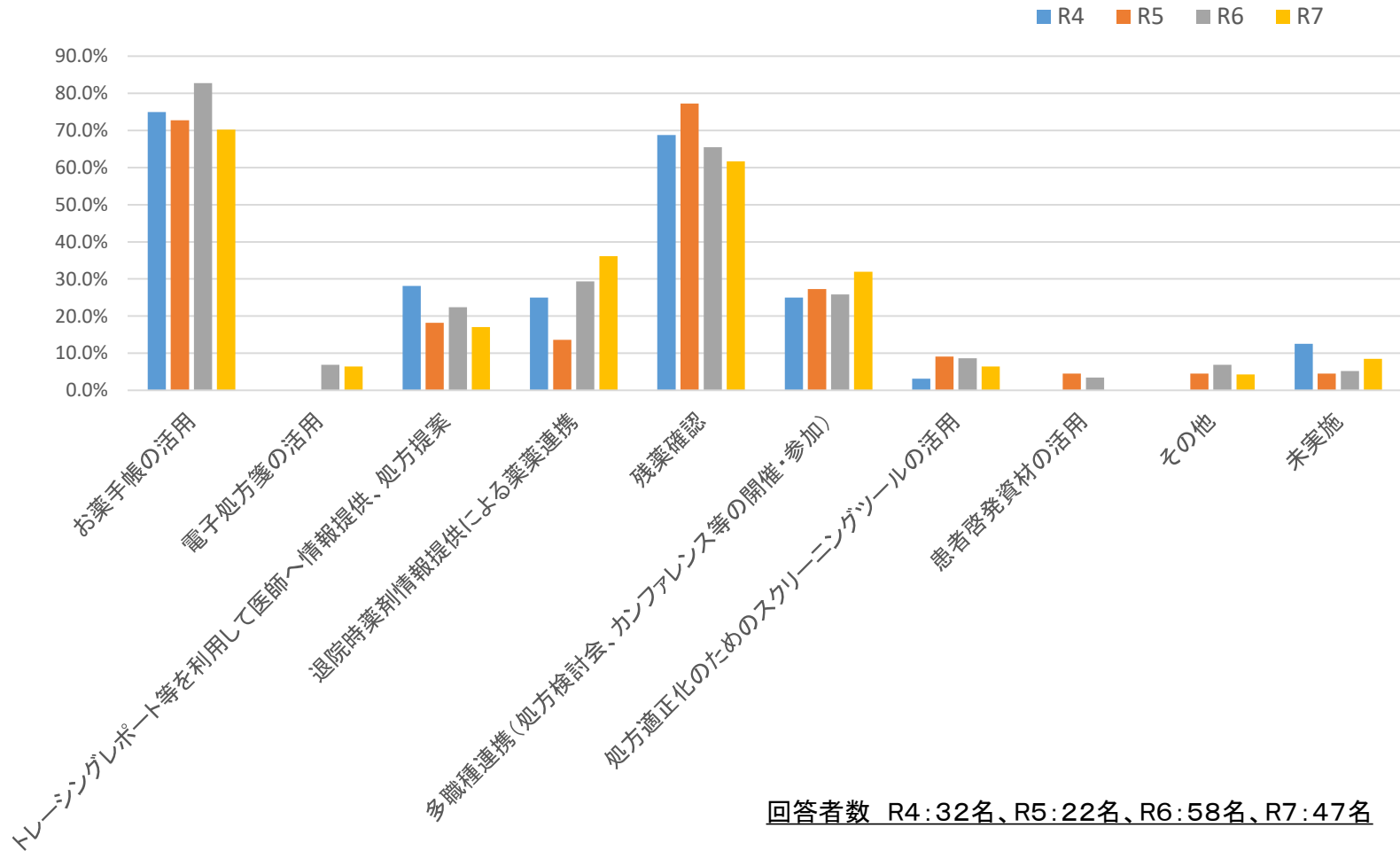
職場において、ポリファーマシー対策に関する取組みとして実施しているもの(複数選択)	回答件数	割合
お薬手帳の活用	33	70.2%
残薬確認	29	61.7%
退院時薬剤情報提供による薬薬連携	17	36.2%
多職種連携(処方検討会、カンファレンス等の開催・参加)	15	31.9%
トレーシングレポート等を利用して医師へ情報提供、処方提案	8	17.0%
未実施	4	8.5%
電子処方箋の活用	3	6.4%
処方適正化のためのスクリーニングツールの活用	3	6.4%
その他	2	4.3%
患者啓発資材の活用	0	0.0%



福岡県における取組について

ポリファーマシー研修会事業

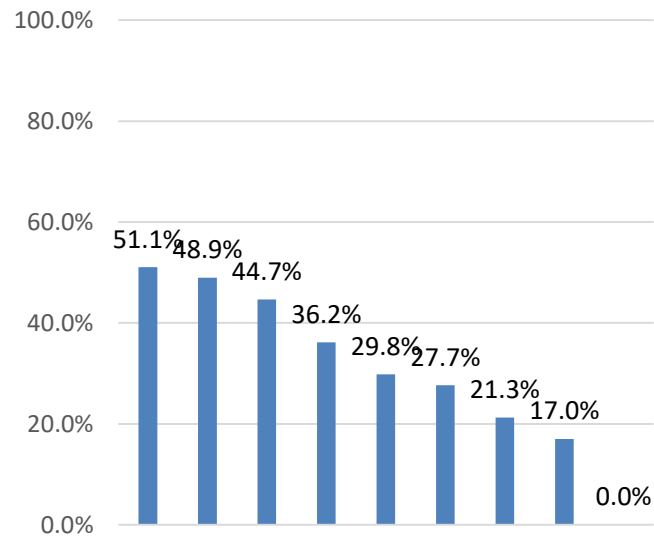
○現在のポリファーマシー対策に関する取組について、取組みごとの各年における「実施している」と選択された割合は以下のとおり。



ポリファーマシー研修会事業

○今後、ポリファーマシー対策に関する取組促進のための取組みとして、多職種連携、医療従事者向け啓発、地域における体制整備が必要と感じている参加者が多かった。

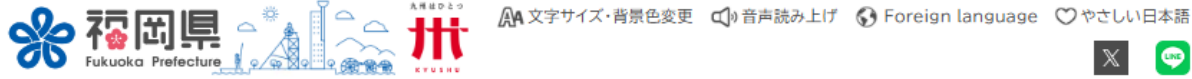
県内のポリファーマシー対策に関する取組促進のために、特に必要だと思うこと3つ	回答件数	割合
多職種連携	24	51.1%
医療従事者のポリファーマシーに関する知識・経験の向上	23	48.9%
地域におけるポリファーマシー対策実施体制の整備	21	44.7%
所属内のポリファーマシー対策実施体制の整備	17	36.2%
ポリファーマシーの判断基準や目標の設定	14	29.8%
お薬手帳等を活用した薬の一元管理	13	27.7%
患者啓発	10	21.3%
薬局における患者既往歴や処方歴、臨床検査値等情報の把握	8	17.0%
その他	0	0.0%



医療従事者のポリファーマシーに関する知識・経験の向上
 地域におけるポリファーマシー対策実施体制の整備
 所属内のポリファーマシー対策実施体制の整備
 ポリファーマシーの判断基準や目標の設定
 お薬手帳等を活用した薬の一元管理
 患者啓発
 薬局における患者既往歴や処方歴、臨床検査値等情報の把握
 その他

福岡県における取組について ポリファーマシー研修会事業

○YouTubeでのオンデマンド配信を、開催後約1ヶ月間実施。



テーマから探す

目的から探す

組織から探す

Google 提供

検索

[トップページ](#) > [健康・福祉・子育て](#) > [医療](#) > [資格・試験・講習\(医療、看護\)](#) > 令和7年度ポリファーマシー研修会を開催しました

[トップページ](#) > [健康・福祉・子育て](#) > [医療](#) > [薬局、医薬品・医療機器](#) > 令和7年度ポリファーマシー研修会を開催しました

令和7年度ポリファーマシー研修会を開催しました

更新日:2026年2月4日更新 印刷

令和7年度
ポリファーマシー研修会

日時 2026年1月24日(土) 15:00~17:00

会場 TKP 博多駅前シティセンター ホールB

主催 福岡県保健医療介護部薬務課・公益社団法人福岡県薬剤師会・
一般社団法人福岡県病院薬剤師会

後援 公益社団法人福岡県医師会

情報が見つからない時は

このページを見た人は
このページも見えています

↓ 研修会当日の様子



福岡県における取組について

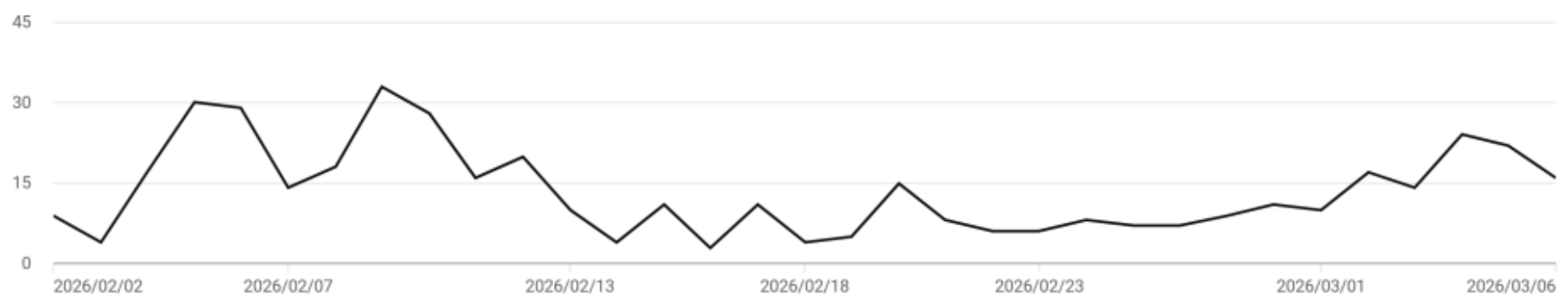
ポリファーマシー研修会事業

○YouTubeアナリティクスデータは以下のとおり。
公開期間は2/2～3/6の約1か月間、視聴総回数は446回であった。

視聴回数（コンテンツ別）

グラフを表示

折れ線グラフ 日別



コンテンツ							
長さ	公開日	+	視聴回数 ↓	総再生時間 (単位: 時間)	チャンネル登録者	インプレッション数	インプレッションのクリック率
			446	163.0	2	882	3.5%

おくすり見える化シートの利活用促進事業(R7)(再掲)

《目的》

おくすり見える化シートの利用方法を会員薬局に広く周知し、患者への服薬指導に活用。
ポリファーマシー解消につながった好事例等を収集する。

《方法》

- R5、R6年度事業を振り返り、おくすり見える化シートの改善点について事業参加薬局等から意見募集。
- 意見を踏まえ頒布版のおくすり見える化シートを作成し、会員薬局に配布。
- おくすり見える化シートの利活用方法について、動画等で会員薬局に案内。
- おくすり見える化シートを活用した服薬指導等により、患者のポリファーマシーが解消した事例等(好事例)を収集し、好事例集を作成。

⇒会員薬局における、おくすり見える化シートを活用した服薬指導の普及につなげる